

# 写真で見る 大学120年

## その3 平成期

明治21（1888）年7月1日に創設された本学は、今年120周年を迎え、11月22日には、記念式典が行われます。明治期、大正・昭和期、平成期の3回に分けて、「写真で見る大学120年」をお届けしています。今回はその最終回、平成期です。

昭和58（1983）年に、大学院教育学研究科（修士課程）が設置されます。4月25日に、42名の入学者を迎え、入学式が行われました。平成20年3月までに、1,324名の修了生が教育界を中心に巣立っていきました。また、昭和63年には創立百周年を迎え、11月18日に記念式典が行われました。

平成2年には情報処理センターが設置され、インターネットの時代へと社会は大きく変わっていきます。翌3年には、昭和52年に設置された附属教育学センターが改組され、附属教育実践研究指導センターが設置されます。また、平成12年4月には、附属教育実践センターへの改組設置となり、教育の実践・教育の現場との連携をさらに深めていきます。また、平成6年には附属自然環境教育センター（写真③）が設置されます。

平成の時代は、まさに「改組」の時代。社会の変化やニーズに対して、大学が迅速に対応しようとする時代です。

平成7年に特別教科（理科）教員養成課程が廃止され、総合文化科学課程が設置されたのははじめとして、4年後の平成11年には、小学校・中学校・幼稚園・養護学校・特別教科（書道）の5つの教員養成課程が廃止され、学校教育教員養成課程が設置されます。総合文化科学課程も廃止され、総合教育課程が設置されます。

そして、平成16年4月1日に、国立大学は法人化を迎え、本学は「国立大学法人奈良教育大学」となります。この年、大学院（教育学研究科）は改組を行い、教育実践開発専攻が設置されます。平成18年3月には、附属図書館・情報処理センター・教育資料館（平成4年設置）が統合され、学術情報研究センター（写真②）が設置されます。また、特別支援教育研究センターがスタートします。

平成18年4月、教育学部二課程の再編が行われ、学校教育教員養成課程の定員が50名の増員となります。また、平成20年4月には、修士課程が改組されるとともに、大学院教育学研究科専門職学位課程（教職大学院）（写真①）が設置されます。

教育大学の使命が問われ始めた平成の時代、それに対して、本学としての成果回答が着実に蓄積されていく姿を見ることのできる平成の20年、本学は120周年という節目の年を迎えることになりました。



①



②



③



入学式 2008年度



オープンキャンパス 2008年度夏



卒業式 2007年度

### 奈良教育大学120年の歩み

- 明治7年6月4日 教員伝習所として興福寺内に「寧楽書院」を創設
- 明治8年3月1日 伝習所を奈良（小学）師範学校と改称
- 明治21年7月31日 奈良県尋常師範学校を創設し、校舎は奈良町大字登大路23番地の公園地借用（同年11月18日開校式）
- 明治22年1月24日 奈良県尋常師範学校附属小学校を設置
- 明治31年4月1日 師範教育令により、奈良県尋常師範学校を奈良県師範学校と改称
- 明治38年4月1日 奈良県女子師範学校を創設（奈良県師範学校女子部を廃止）
- 昭和2年4月6日 奈良県女子師範学校附属小学校後援会昭徳幼稚園を設置
- 昭和18年4月1日 師範教育令の改正により、奈良県師範学校及び奈良県女子師範学校が官立に移管、合併し、奈良師範学校と改称
- 昭和19年4月1日 奈良県青年師範学校教員養成所及び青年学校教員養成所臨時養成科が官立に移管、合併し、奈良青年師範学校と改称
- 昭和22年4月1日 奈良師範学校附属中学校を設置
- 昭和24年5月31日 国立学校設置法の公布により、奈良師範学校及び奈良青年師範学校を包括し、奈良学芸大学を設置
- 昭和25年4月1日 医学進学課程（理科内類）を設置（昭31・3廃止）
- 昭和27年4月1日 課程を第1部（小学校課程）第2部（中学校課程）に区分
- 昭和33年1月20日 特別教科（書道）教員養成課程を設置
- 昭和33年10月10日 大学が米軍キャンプ奈良C地区（現在地・高畑町）に移転
- 昭和36年11月8日 技術科を設置
- 昭和37年4月1日 専攻科（教育専攻）を設置
- 昭和40年4月1日 専攻科（書道専攻）を設置
- 昭和41年4月1日 国立学校設置法の一部を改正する法律（昭和41年法律第48号）により、奈良教育大学と改称
- 養護学校教員養成課程を設置
- 特別教科（理科）教員養成課程を設置
- 幼稚園教員養成課程を設置
- 保健管理センターを設置
- 昭和42年4月1日 附属教育学センターを設置
- 昭和44年4月1日 臨時教員養成課程として情緒障害教育教員養成課程（1年課程）を設置
- 昭和48年4月12日 大学院教育学研究科（修士課程）を設置（専攻科を廃止）
- 昭和52年4月18日 創立100周年記念式典を挙行政報処理センターを設置
- 昭和55年4月1日 附属教育実践指導センターを設置（附属教育学センターの改組）
- 昭和58年4月1日 副学長の設置／学生部の事務局への一元化
- 平成2年6月8日 国立大学法人法の公布により国立大学法人奈良教育大学を設置／大学院教育学研究科修士課程を改組
- 平成3年4月12日 附属教育実践指導センターを設置（附属教育学センターの改組）
- 平成4年4月1日 特別支援教育研究センターを設置
- 平成4年4月16日 総合教育課程を再編
- 平成6年6月24日 特別支援教育研究センターを設置
- 平成7年4月1日 学術情報研究センターを設置（附属図書館、情報処理センター、教育資料館の改組）
- 平成11年4月1日 総合文化科学課程を設置（総合文化科学課程を廃止）
- 平成12年4月1日 総合文化科学課程を設置（総合文化科学課程を廃止）
- 平成13年4月1日 附属教育実践総合センターを設置（附属教育実践指導センターの改組）
- 平成16年4月1日 国立大学法人法の公布により国立大学法人奈良教育大学を設置／大学院教育学研究科修士課程を改組
- 平成18年3月24日 学術情報研究センターを設置（附属図書館、情報処理センター、教育資料館の改組）
- 平成18年4月1日 総合教育課程を再編
- 平成19年3月23日 特別支援教育研究センターを設置
- 平成19年4月1日 特殊教育特別専攻科情緒障害教育専攻を特別支援教育特別専攻科情緒障害・発達障害教育専攻に名称変更
- 平成20年4月1日 大学院教育学研究科専門職学位課程（教職大学院）を設置／大学院教育学研究科修士課程を改組

